



ニューモデルマガジンX
2001年1月号

●発行日=平成13年1月1日
●発行人=鈴木精己・編集人=神領 貴
●編集=株式会社ムックハウス
〒162-8615 東京都新宿区榎町39番地 神楽坂法曹ビル201
TEL03-3269-7141 FAX 03-3269-7190
●発行・発売=株式会社 三栄書房
〒169-8588 東京都新宿区北新宿4-8-16
TEL 03-3364-3811 (営業部) TEL 03-3364-3812 (販売部)
定価390円 本体371円 (送料124円)

●編集長=神領 貴
●副編集長=畑澤清志・デスク=大坪義孝
●編集記者=藤原隆史/澤村 信/石田健治
●イラストレーション&CG=本間公俊/山ノ内清貴/吉田智/菅沼俊弘/STUDIO BANJOW/浅見 悠/松本洋司/石倉淳一/K-R/NOBU 結城/松本 順/垂井ひろし/中野豪/加藤裕将/ひろゆうこ
●エディトリアルデザイン=ピスタ:川井良人・土岐旬哉・山口幸也/Pool/ムックハウスJr.:若山正彦・根元千恵・河村卓也・昌山聡位・佐藤大地・長岡奈未子/デジタル クリエイトベル
●製版、印刷進行=小池 浩(大日本印刷株式会社)
●Overseas Co-operation =Sam Mitani(Road&Track Magazine:USA) / Shinji(Fuji(Thailand) / L'Automobile Magazine(France) / MOTOR Magazine(Australia) / Wheels Magazine(Australia)
●アドバイザー=スタッフ=磯貝陽悟/節田貴司/秋谷幸彦
法律で認められた場合を除き本誌からのコピーを禁じます。
2000 New Model Magazine X Editorial Office

39 Enoki-cho, Shinjuku-ku, TOKYO 162-8615 Japan
TEL +81-3-3269-7141
e-mail: magx@din.or.jp
http://www.mag-x.com

年間4680円で、いちはやくスクープ情報を手に入れる——年間購読のご案内

●発売日には確実にお手もとへ——月刊「ニューモデルマガジンX」は、年間の予約購読ができます。ご希望の方は、住所、氏名、電話番号と購読開始月号をご記入のうえ、〒169-8588 東京都新宿区北新宿4-8-16 株式会社三栄書房・販売部「ニューモデルマガジンX年間購読」係まで購読料1年間/4680円・送料込を添えてお申し込みください。なお、送金の際は郵便振替(00150-7-33778)もしくは現金書留(切手代用可)をご利用ください(遠隔地・離島の場合は到着日が遅くなる場合があります)

あの記事をもういちど読みたい

バックナンバー購入のご案内

●ご希望の月号のわかっている方は、三栄書房・販売部(TEL03-3364-3812)まで在庫をご確認ください。在庫のある号については、定価+送料(124円)を添えてお申し込みください。なお、「○×」の記事が載っているのは何月号ですか?といった編集内容についての問い合わせはマガジンX編集部(TEL03-3269-7141)までお願いいたします。

求む!スクープ情報

●情報提供について——機密保持については、万全のセキュリティ対策をしいております。情報をくださった方の個人情報には外部に漏れることはありませんのでご安心ください。また、情報に見合った当社規定の謝礼を用意しておりますので、お気軽にご相談ください。下記フリーダイヤルのほか、FAX、郵送、Eメール——あらゆる手段でのアクセスお待ち申し上げております。

スクープ ゴルフ 受付
TEL 0120-492-592 平日11:00~18:00
FAX 03-3269-7190 (E) magx@din.or.jp

〒162-8615 東京都新宿区榎町39-201
マガジンX「スクープ情報」係

読者の皆さまからの情報提供専用ダイヤルです。スクープ記事についてのお問い合わせ・ご質問はご連絡ください。

SUBSCRIBE TO MAGAZINE X

Why not subscribe to Magazine X, the magazine that gives you the hot scoop story on the Japanese motor industry. Prices from ¥10,300 depending on location and type of mail.

For further information or an application form contact Toshihide Maejima (Mr.), Sales Manager, San'ei Shobo Publishing Co Ltd.
Don't forget to give us details of how we can reach you.

●PHONE +81-3-3364-3812 Mon - Fri 10.00-12.00, 13.00 - 18.00 (Japan Standard Time)

●FAX +81-3-3368-1733 (24 hrs)

●POST San'ei Shobo Publishing Co Ltd, Sales Division, 4-8-16 Kita-Shinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo 169-8588 Japan

北海道在住の17歳です。僕は最近、貴誌の警察批判に対して理不尽な気がしてなりません。確かに言われてみると、警察にも悪いところがあると思います。しかし、どうも貴誌の批判というのは、誹謗的に映ってしまっています。

11月号の「警察改革」オレたちにやらせる」に「警察なんか仕事しなくてよい」「警察官はみんな悪事を犯している」「組織的な犯罪集団」とありましたが、これを読んだ時に思った第一印象を言わせていただきます。

——「お前ら、いい加減にしろ!」

あの文章は警察に対する無視の表れですね。確かに警察特有の秘密主義によって我々の理解を拒んできたせいもあると思いますが、何か事件が起これば頼るだけの都合の良い存在。としか警察を認識してこなかった我々の怠慢もあつたと思います。

そんなに警察批判を続けるくらいなら、先の警察刷新会議の提言を議論すればよかったのではないのでしょうか。「便所の落書き」とまで批判するくらいなら、あなた方は、そこそ便所の落書きみたいな内容を掲載して恥ずかしいくないんですか。もっと堅実な文章だったら、「ああ、確かに」「うん、やっぱり」コゴが警察の弱いところだな」とも思えたかもしれません。11月号の文章を書いたのは編集部ではなくジャーナリストの方でしたな。

いくら正直に書いているとは言え、あれでは警察をいよいよ追い込みがけないかと思っています。警察刷新会議の提言内容はまだ不十分とは思いますが、絶望するまでもないと思います。情報公開制度も、警察官の増員も必要なことだと思えます。警察官の人数が24万人くらいと聞いた時、「少ないなあ。いま日本は、個がバラバラになっているのに、そんな人数で治安が守れるのだろうか」と思いました。決定的な刷新をめざすなら、あの程度ではムリですが、とりあえず提言が出てきたことを評価してもよかったのではないかと思います。

(北海道・長谷川大樹)



お聞かせください!!

日頃あなたがクルマ社会や新型車に対して感じていることを、ぜひお寄せください。編集部一同、お待ちしております。

あて先:〒162-8615 東京都新宿区榎町39-201
マガジンXメッセージ係 FAX 03-3269-7190

おハガキをいただいた12月号の感想から

おもしろかった記事

●リコール監査対策マニュアル

たえある。黒田さんが亡くなったのは悲しいですが、クルマ業界で私腹を肥やしているやつは許せない。(男性・32歳)

●メーカーの広告がひとつもないので、何を書いても文句を言われなから信用できる。何事もヒモつきはイヤですよ。(女性・24歳)

●分譲マンションや11月号のユニクロの話など、クルマ以外のネタも充実していてよいですね。(女性・31歳)

●編集部の苦勞話などもページをとって取り上げてほしい。(男性・33歳)

数多くの声ありがとうございます。読者のみなさんからいただくナマの声にも耳を傾けつつ、編集部一同ますます意気込んで誌面作りに励んでいきます。21世紀も応援してくださいね。(編)

自動車ガイドブック2001年版 30名様にプレゼント!

自動車工業振興会が毎年秋に発行している「自動車ガイドブック」の2001年版が発売された。好評のカラーグラビアに加え、今回は新たに輸入車も収録。この発行を記念して読者のみなさん、30名様にプレゼントだ。

応募要領

官製ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、下記の宛先までご応募ください。締め切りは2001年1月20日の消印有効で、発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先

〒107-0062 東京都港区南青山6-12-3-301
「自動車ガイドブック」プレゼント・マガジンX係

●おことわり● 11月号「新装刊直前読者プレゼント」と12月号「金のプレゼント」当選者発表は2月号で合わせて行ないます。(編集部)